

アグリサーチャー ニュース

Vol. 3
2018/10/15 発行



アグリサーチャー

農業研究見える化システム

<https://mieruka.dc.affrc.go.jp>



最新の研究成果と研究者を簡単検索。
生産者と研究成果とを未来へ繋ぎます。

アグリサーチャー

検索

今月の研究成果トピックス (アグリサーチャーHPより)

早生で多収の極良食味水稲新品種「つきあかり」

アクセスの多い
研究成果をご紹介します



「コシヒカリ」と収穫時期をずらせ、多収、大粒、極良食味の
水稲新品種です。拡大する中食・外食向けプロユース米とし
ても活用可能です。

■ 研究成果はこちら

<https://mieruka.dc.affrc.go.jp/seika/show/237625>



- ・4時間保温後も「コシヒカリ」より美味しい
- ・「コシヒカリ」より2週間程度早く収穫可能
- ・「あきたこまち」より10%程度多収
- ・特に炊飯米の外観が優れる
- ・東北中南部以西で栽培可能

■ 栽培マニュアルはこちら

(右のQRコードからご覧下さい)

研究機関: 農研機構中央農業研究センター

研究者: 前田英郎 他7名



研究者の声 前田英郎さん

中食・外食向けの品種のため、特に米流通業者からの問合せが多いです。
現在は北陸地域で栽培が多いのですが、今後は東北など生産地域を増や
し、より多くの方に利用してもらえればと思います。

■ 研究者情報はこちら

<https://mieruka.dc.affrc.go.jp/kenkyuusha/show/417>



■ 「つきあかり」の反響

一農研機構中央農業研究センター 北陸研究拠点より一
実需者からは「炊飯後、時間が経過してもご飯の
美味しさ、つや等が低下しないのでとても使いやすい
お米」との声が届いています。種子を希望される
方は農研機構育成品種の種苗入手リストから
「つきあかり」で検索して下さい。



■ Webアクセス情報 (2018年9月)

訪問者数: 6,932名 (累計: 146,314名)

■ イベント情報

- ・平成30年度 第3回
植物工場研修会(スプラウト類)
10月24日(水) 福岡県久留米市
- ・農研機構野菜花き研究部門
安濃野菜研究拠点「一般公開」
11月3日(土) 三重県津市
- ・サイエンスカフェ第2回
身近な鳥の生態と農業被害
11月10日(土) 茨城県
つくば市



このほかの情報はこちら

